令和4年度 第2回 Digital Innovation City 協議会総会 議事録

■ **日 時:** 2022 年 9 月 14 日 (水) 15 時 00 分~17 時 00 分

■ 場 **所:** WEB 会議

■ 参加者:構成員 8 者各委員

■ 議事:

<令和4年度 DIC 協議会スケジュール>

- 事務局より、令和 4 年度 DIC 協議会のスケジュールについて説明した。
 - ・ 総会を1回、PT等を計6回実施し、各実証の実施及び準備を進めているところ。
 - ・データプラットフォーム構築の要件定義に関する委託の企画募集も進んでいる。
 - ・ スタートアップ社会実装支援窓口設置は、都の全庁的なスタートアップ支援と足並みを揃える。

<各PTの開催結果>

- 事務局より、モビリティ・物流 PT の開催結果を説明した。
- 事務局より、ライブ・エンタメ PT の開催結果を説明した。
- 事務局より、データプラットフォーム構築検討会/防災・防犯 PT の開催結果を説明した。

<実証企画の承認>

- 事務局より、実証で画の募集について説明し、承認判断を構成員に確認した。
 - ・ モビリティ・物流 PT の実証企画公募について、1 件の応募(LeDESIGN(株))があった。
 - 事務局で事前審査を行い、費用・推進体制について問題がなかった。本会での承認を得て決定したい。
 - ・・データプラットフォームの実証企画公募については、複数の公募があり、現在審査中である。

○ 構成員からの主な意見

- 新型モビリティ車両の実証はお台場エリア全体を対象にしているのか。
 - 今年度はシンボルプロムナード公園南側の国際交流館付近の走行を予定している。次年度以降については今年度の実証を踏まえて検討予定である。
- ・ 安全性が最重要視されるが、急ブレーキや人との接触に対する安全確保は十分か。
 - ▶ 誘導員を配置、緊急停止ボタンの設置等で安全確保に努める。低速走行なので急ブレーキによる 危険性は低いが、リスクマネジメントを実証企画応募者へ確認する。
- 実証企画については、構成員の総意により承認する判断とした。

<ライブ・エンタメを軸とした DIC の取組方向性>

- 事務局より、これまでの議論について説明した。
 - ・ DIC ロードマップでは、2025 年にドローン等の先端技術の象徴的イベントを開催予定だが、DIC 協議会がイベントを主催するのではなく、イベントを支援する環境づくりをしていくべきという議論もあった。
- 事務局より、ARTBAY TOKYO について説明した。
 - ▶ 「ARTBAY TOKYO」は、臨海副都心を舞台に、人と場所を多彩なアートでつなぐプロジェクト。
 - ▶ 2022 年 9 月 16 日~25 日で実施予定。会場は臨海副都心エリアを幅広く活用して実施する。
- 構成員からの主な意見(「ライブ・エンタメを軸とした DIC の取組方向性 に関するディスカッション)
 - ・ コンテンツ面でも ARTBAY TOKYO と DIC の親和性が高い。プロジェクションマッピングを実施するが、 DIC のデジタルと掛け合わせてデジタルアートコンテンツにできれば、より良いものになるのではないか。
 - ・ インクルーシブな視点での誘客を促進するのであれば DIC の実証成果も多分に活用でき、良い連携先である。ただし、集客の柱として対外的に認知されるためには、継続的な取組が必要になる。
 - ARTBAY TOKYO は対象エリアが広いため、モビリティの観点からも周遊促進で支援できるのではないか。
 - ・ 様々なイベントとの連携やリピーターの増加によってエリアへの誘客が叶う。そのためにまずは、データ活用 から始めるべき。 例えば、デジタルサイネージを活用した案内や人流解析がある。
 - ・ 六本木アートナイトでは、アート作品とまちの施設(常設の魅力)を連携させることでまちの魅力発信に 繋げているので、ARTBAY TOKYO とまちの施設のマッチングを DIC で支援することも一つの方向性。
 - ・ 他に連携余地があるイベントとしては、デジタルコンテンツとの親和性が高いイルミネーションアイランドなど が候補としてある。

くその他>

- 事務局より、関連する取組について説明した。
 - ・ 自動運転実証については、公園及び公道で令和5年1月中旬~2月中旬に実証予定。
 - ・・データプラットフォーム要件定義については、8月末に公募を締め切り、現在審査中。
 - ・ 5G の普及促進については、7 月にまちの事業者を対象とした事例勉強会を開催済。今後、まちの事業者の 5G 導入をサポートする専門家を派遣予定であり、10 月には専門家派遣の希望受付を開始予定。また、事例勉強会も年度内に第2回を開催予定。
 - ・ DIC スタートアップ社会実装支援窓口については、東京都の全庁的なスタートアップ戦略と足並みを揃えて開設予定

<今後のスケジュール>

- 事務局より、今後のスケジュール等を説明した。
 - 第3回PT等を、今月~来月に開催予定。
 - ・ 9 月中旬に、データプラットフォーム要件定義委託の企画決定のため臨時総会を開催予定(書面開催)
 - 第3回総会は、2022年12月頃に開催予定。

以上